

<学校経営構想>

(1) 学校教育目標 【基本理念】 夢や希望をはぐくみ、一人一人が輝く学校

○自ら学び自ら考える生徒〈知〉 ○思いやりのある生徒〈徳〉 ○心身ともに健康な生徒〈体〉

(2) 目指す学校像

「生きる力をはぐくみ、生徒の夢や希望の実現を支える学校」～ウェルビーイングが向上する学校～

- ①基礎的な学力が着実に身につく学校
- ②豊かな心や道徳性をはぐくむ学校
- ③健やかな身体を養い、体育や運動を楽しみながら体力が向上する学校
- ④生徒の自己有用間を高め、夢や希望を叶えられる学校
- ⑤保護者や地域の願いに応えられる学校

(3) 目指す生徒像「自他を大切にし、自他の幸福追求と社会に受け入れられる自己実現を目指す生徒」

- ①命を大切にし、他人を思いやる心や感動する心を持つ生徒
- ②基本的な生活習慣が確立した生徒
- ③「自己指導能力」を身に付け、全力で学ぶ生徒
- ④自己理解と自己有用感(>自尊感情)を高め、自ら考えて判断できる生徒
- ⑤困難に屈することなく、目標に向かって逞しく生きる生徒

(4) 目指す教職員像「生徒、保護者、同僚から信頼され、尊敬される教職員」

- ①心身ともに健康で、教育活動に励む教職員
- ②率先垂範を示す教職員
- ③社会の一員としての自覚をもつ教職員
- ④生徒や保護者の思いをふまえ、温かみある教育指導にあたる教職員
- ⑤自己研鑽に努め、教養を深め、識見を高め続ける教職員
- ⑥教育公務員としての高い使命感を持ち、自己点検を怠らない教職員
- ⑦同僚一人一人を大切に、組織の一員として協動的に働く教職員

5 今年度の重点・強化点 ～ウェルビーイング東中～ 「東中4つの伝統」と「東中あいうえお」

- ①「心の教育」…命と幸福感が大切にされる学校づくり
 - ・(時間割内の) 道徳科の進化と(時間割外の) 道徳教育の深化
 - ・市『いじめのない学校づくり子ども会議』を核とした生徒主導の実践
 - ・インクルーシブ教育及びジェンダー教育の推進
- ②「学力の向上」
 - ・新学習指導要領に基づいた基礎学力の定着と授業形態の改善
 - ・非認知能力を伸ばすことによる学力向上へのアプローチ(“朝鑑賞”の実践と生徒指導の充実)
 - ・学力学習状況調査の有効活用 ・観点別学習状況評価、評定機能を軸とした授業運営の工夫
- ③「伝統の継承発展」
 - ・爽やかな挨拶、丁寧な清掃、安全な自転車走行、地域貢献/交流の伝統継承と発展
 - ・地域のイベント行事や奉仕活動への積極的かつ自主的/利他的な参加
- ④「小中特高大の“ペンタゴン”交流」
 - ・中学校区小学校との小中連携教育の充実とカリキュラム化及び富士見特支学校との交流深化
 - ・埼玉大学、立教大学、武蔵野美術大学との連携強化 ・富士見高校との連携充実
- ⑤「特別支援教育」
 - ・ファミリー学級、特別支援学級間および特別支援学校との交流活動の活発化
 - ・通常学級在籍の配慮を要する生徒への教育支援活動の推進
- ⑥「学校行事の取組」
 - ・生徒の出番と活躍を大切に魅力あふれる校内行事の創造
 - ・小規模校の良さや持ち味を生かした特色ある行事活動の企画
 - ・「50周年記念事業」(令和7年度)に向けて、生徒や地域を生かした取り組みの開始
- ⑦「感染症感染拡大及び熱中症発症の防止対策の充実と徹底」
 - ・国や県、市等の指針指示に則った防止対策
 - ・感染及びマスク着脱に関わる偏見、差別、誹謗中傷が皆無の集団形成
 - ・命と健康安全第一の決断と対策を優先
- ⑧「東中あいうえお」 あ：愛 い：命、インクルージョン う：ウェルビーイング
え：エンパワーメント、SDGs お：おもてなし、オーバーラッキング

守り伝える東中伝統
一、あいさつ
二、清掃
三、自転車走行マナー
四、地域貢献・交流